

# 東 魂



埼玉県立越谷東高等学校  
剣道部通信  
第29号 2021/1/8

## 『2020年の振り返りと2021年の抱負①』

植竹 未来翔

2020年では部活と勉強両方に同じくらい力を入れて頑張りました。部活では大会入賞、勉強ではテスト順位上位30位以内を目標をたて、それを達成するため精進しました。

2021年では部活の大会入賞は変わらず目標として頑張っていこうと思います。勉強面では2学期中間考査では32位と30位に近づけ、もっと頑張れば上がれるのだと思ったので、2021年は部活はもちろん勉強面ではそれ以上に力を入れて頑張っていこうと思います。



小林 瞬也

2020年を振り返って感じたことは、仲間の大切さです。私は剣道を10年ほど続けており、小学生時代は主将、中学高校と部長をしています。その中で、礼儀作法や技術面などはもちろん大切なことなのですが、よく顧問である松井先生が仰るように「人は財産」ということがなによりも剣道を続けていく上で重要であるということ学びました。2020年は部活内で様々なトラブルもありましたが、今現在誰一人として仲間を失っていないということは凄いことであると思います。昨年はコロナウイルスの影響で行事もなくなり、部活も思い通りに出来ず、精神的に厳しい状況が続きましたが、それでも負けじと努力しようとしている部員やなんとか楽しませようとイベントを企画して下さった松井先生、副顧問として部員を支えて下さった荒船先生など沢山の方々に助けられた年でした。今年は私がお世話になった方々に恩返しをし、剣道部の部長として、部員たちのお手本となるような、そして自分自身でも誇れるような行動をしていきます。

寺田 光

いままでと違う状況での部活だったので思うように活動が出来ないことが多く、2020年は我慢の一年だったと思います。ですから、剣道の技術よりも精神の成長を感じることのほうが多かったです。2021年は部活ができる最後の一年なので、悔いが残らないように頑張っていけたらと思います。